

第7回 北日本頭頸部癌治療研究会

プログラム抄録集

日時：平成13年10月6日(土曜日) 午後2時より

場所：札幌医師会館 大ホール
札幌市中央区大通西19丁目
電話 011-611-4181

ご挨拶

この度、第7回北日本頭頸部癌治療研究会を旭川医科大学耳鼻咽喉科学教室でお世話させていただくことになり、大変光栄に存じ申し上げます。

過去6回の研究会においては、扁平上皮癌を中心とした頭頸部の主要な癌をテーマに活発な討論がなされてきたのはご存じの通りであります。今回のパネルディスカッションのテーマは『唾液腺癌の現況と今後の治療戦略』とさせていただきました。唾液腺癌は過去に本研究会で取り上げられた頭頸部癌が主に扁平上皮癌であったのと比較して、多様な病理像を呈し、単一施設においては、個々の組織型において症例数も十分ではありません。ここに、多施設が成績を持ち寄り、活発な討論を通じてよい知恵を出し合う意義があると考えます。本研究会が各施設における治療成績の向上の一助となればと期待しております。

特別講演は唾液腺病理の第一人者である東京医科大学附属病院病理部講師の長尾俊孝先生にお願いしました。『唾液腺癌の病理』と題して文字通り唾液腺癌を病理診断の側面からお話ししていただきます。先生の豊富な症例を通して、興味深いお話を聞きできるものと大変楽しみにしております。会員各位におかれましては、日頃から持っている疑問、質問をぶつける大変よい機会を、決して逃すことの無いようお願い申し上げます。

本研究会は札幌と仙台で行われることが会則で決まっております。仙台ではいつもすばらしい研究会を運営されていたことを思い出します。今回からは研究会の準備、運営をすべて担当施設で行なわなければならず、何かと行き届きな点も有るかと存じますが、美しい北海道の秋に免じてご寛容くださいますようお願い申し上げます。

最後に一人でも多くのご出席を賜り、活発な討論から、秋にふさわしい実りのある研究会になりますことを期待いたしております。

平成13年10月

第7回北日本頭頸部癌治療研究会
会長 原渕保明

プログラム

パネルディスカッション (14:00~16:30)

司会 犬山 征夫 北海道大学名誉教授

テーマ 『唾液腺癌の現況と今後の治療戦略』

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1) 福島県立医科大学 | 松塙 崇先生 |
| 「当科における唾液腺癌の治療成績と今後の課題」 | |
| 2) 山形大学 | 小池修治先生 |
| 「当科における唾液腺悪性腫瘍の治療法と治療成績」 | |
| 3) 宮城県立がんセンター | 館田勝先生 |
| 「当科における唾液腺癌の検討」 | |
| 4) 東北大学 | 志賀清人先生 |
| 「当科における唾液腺癌の診断と治療」 | |
| 5) 岩手医科大学 | 鎌田喜博先生 |
| 「当科における唾液腺癌の治療の現況」 | |
| 6) 秋田大学 | 桃生勝己先生 |
| 「秋田大学における唾液腺癌の現況と今後の治療戦略」 | |
| 7) 弘前大学 | 寺田一仁先生 |
| 「唾液腺癌の現況と今後の治療戦略」 | |
| 8) 国立札幌病院 | 壹坂善弘先生 |
| 「当科における唾液腺癌の検討」 | |
| 9) 札幌医科大学 | 森正人先生 |
| 「当科における唾液腺癌の現況と今後の治療戦略」 | |
| 10) 北海道大学 | 鈴木章之先生 |
| 「当科における大唾液悪性腫瘍の検討」 | |
| 11) 旭川医科大学 | 今田正信先生 |
| 「当科における唾液腺癌の検討」 | |

特別講演 (16:45~17:45)

司会 原 淳 保 明 教授 (旭川医科大学)

「唾液腺癌の病理」

長 尾 俊 孝 先生 (東京医科大学附属病院病理部講師)